



学年日より
三島市立長伏小学校
1年部
H29.10.6 №19

学校生活のあらわれについて(1学期)

1学期が終わり、3連休をはさんで、いよいよ2学期が始まります。1学期の『学校生活のあらわれ』をお子さんと一緒に御覧になりながら、2学期の課題を明確にし、新たな気持ちでスタートしてほしいと思います。今後とも御支援、御協力をお願いいたします。



10月の予定

1	2	3	4	5	6	7	
			学年集会 SC来校	人間関係 プログラム 学校諸会費引落日	終業式		
8	9	10	11	12	13	14	
	体育の日	始業式 (朝放送) 月曜時間割 下校 14:00	音楽会 壮行会		校外学習 (箱根やすら ぎの森)		
15	16	17	18	19	20		
		特別日課 4時間 下校 13:00			七色読み聞かせ 学校保健委員会 (4~6年) 参観、懇談会 SC来校		
22	23	24	25	26	27	28	
	読書旬間 (11/2まで)				巡回音楽会 (10:30~)		
29	30	31					

シンタ君が来校しますが、校外学習のため返却できません。

「学習のあらわれ」について

☆どの教科にも「関心・意欲・態度」の観点があり、主体的に学習に取り組む態度について評価しています。

<国語>

◎話す・聞く能力…みんなの前で話をする事ができるとともに、話を最後まで聞くことができる。

※新しいことを学習していくときには、まず話をしっかり聞き取ることができなければ、それを理解したり、身に付けたりしていくことはできません。
とても大事なところです。

◎書く能力…主語、述語を使って短い文(2~3文)を書くことができる。

◎読む能力…教科書の文章を、言葉のまとまりとして、声に出して読むことができる。

◎言語についての知識・理解・技能…ひらがな(五十音)を正しく書くことができる。

<算数>

◎例えば「10ページの本があります。今日6ページ読みました。まだ読んでいないのは何ページでしょう」と出題されたとき、「のこり」や「ちがひ」という言葉がないけれども、ひき算の場面であると考えることができる → 10-6と式を立てることができる力が「数学的な考え方」の部分であり、4という答えが出せる力が「数量や図形についての技能」となります。

また、「なんばんめ」の学習の中では「前から3つ」と「前から3つめ」の違いがわかることが「数量や図形についての知識・理解」という観点になります。

<生活>

◎アサガオや身近な人や生き物にいかに関わって気付きが生まれたり、活動を楽しむことができたか。

<音楽>

◎曲に合わせて楽しく歌ったり、曲の気分を感じとって身体表現したり、リズム打ちが正しくできたか。

☆「あらわれ」の評価欄は3段階になっていますが、1年生のこの時期は発達段階的にまだ未分化の部分も多く、3段階での評価の難しいものが多々あります。そこで1学期はめあてについて「よい」「もう少し」の2段階で評価してあります。

「行動のあらわれ」について

◎基本的な生活習慣やよりよく生きようとする力などが、どの程度身についているかを評価するため、「文部科省から示されている10の項目」について、6年間の成長の様子を追っていくことができるようにしてあります。入門期であり、どのような行動をとるべきかを、日々の生活の中で学んでいる1年生にとっては、まだまだ評価しにくい項目もありますが、「行動のあらわれ」は社会生活の基礎となる部分です。めあてに十分達しているものに○印がついていますが、「行動のあらわれ」は、「学習のあらわれ」以上に「1人の人として大事な部分である」という見方でみてあげてください。